



銀杏 《 愛校 自主自律 》

南陽市立宮内中学校 学校だより

<http://miyatyu.sakura.ne.jp/>

宮中学区「児童生徒連絡協議会」を開催、熱い議論を展開！

7月5日（月）、宮内小、漆山小、荻小の代表児童の皆さんが本校を訪れ、本校の生徒会執行部の代表生徒と一緒に「宮内中学校区児童生徒連絡協議会」が開催されました。コロナ禍の影響もあって、なかなか一堂に会する小中の会議は制限されていましたが、この日は、やる気に満ち溢れた子どもたちによる各校の児童会や生徒会の取組みについて熱い議論が交わされました。特に、「あいさつをよりよいものにしていこう」という視点での共有がなされ、今後、学校を始め関係機関等にポスターを掲示していくことが確認されました。

自分たちの学校を自分たちの手で創り上げるといふ強い思いが溢れる協議会となりました。これからの児童生徒諸君の主体的な活躍がますます広がっていくことが楽しみです。



今年度より「学校運営協議会」がスタート、第1回会議開催！

今年度より、学校運営や学校の課題に対して、広く保護者や地域の方々に今まで以上にご理解とご協力をいただき、本校教育に対する課題や目標を共有しながら「地域とともにある学校づくり」に向け、「宮内中学校 学校運営協議会」を立ち上げ、7月14日に第1回の協議会を開催しました。まず、委員の皆様には、本校の学校運営の基本方針について承認していただきました。その他、「いかに教育活動を保障していくか」、「情報共有を大事にし、課題を保護者等に伝え行くことの大切さ」、「コロナ禍において、新しい感覚を大事にした生活をする事」等、さまざまな視点から貴重なご助言を頂戴しました。

また、会議の後、7月17日（土）に行われる東置賜地区吹奏楽コンクールに出場する本校吹奏楽部の壮行演奏会にも参観いただき、激励していただきました。この「学校運営協議会」制度を導入した学校を「コミュニティ・スクール」と呼びますが、全国的にコミュニティ・スクール化が進む中、故郷を一層愛し、故郷のために頑張ることができる子どもたちを育てていけるよう取り組んでまいりたいと思います。



★通学路危険箇所安全点検を実施★

七月十三日、南陽警察署さん等の関係機関により、児童・生徒が安全に通学できるよう、通学路の危険箇所安全点検が実施されました。石黒PTA会長様にも立ち会っていただき、漆山地区から宮内地区、吉野地区にかけて点検されました。これは、「南陽市通学路交通安全プログラム」に則って、毎年定期的に行われています。交通環境も年々変わってきておりますので、何かご心配なことがあれば、いつでも学校までお知らせ頂ければ幸いです。



まもなく夏季休業に入ります・・・。

4月8日に入学式を迎えましたが、あっという間に時が流れ、7月21日（水）には、1学期終業式を迎えます。今年度の夏季休業は、7月22日（木）から8月16日（月）までの26日間となっています。

（8月13日は学校閉庁日のため、日直等もありません。）

この間、県中総体や部活等の諸活動、3年生の高校見学（オープンスクール）等がありますが、基本的には、家庭での生活が主となります。

1学期に身に付けた「主体性」や「自律心」を生かし、心身ともにひと回り成長した姿で、2学期始業式が迎えられることを楽しみにしています。



お家の方々から、沢山の紅花や季節のお花を頂戴しております。心に潤いがもたらされています。いつも、ありがとうございます。

PTA あいさつ運動へのご協力、ありがとうございます！！

少しずつ、新型コロナの状況も落ち着きを見せ始め、ようやく今年度のPTAあいさつ運動が展開できるようになりました。保護者の皆様には早朝よりご協力を賜り、大変ありがとうございます。お家の方々の爽やかなあいさつと笑顔により、いつも以上に、元気な学校生活がおくれるようになってきたと感じます。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



【校長の独り言・・・】

7月も中旬が過ぎ、そろそろ梅雨明けが待ち遠しくなってきました。（この学校だよりがお手元に届く頃には、梅雨明け宣言が出されているかもしれません・・・。）

去る13日の火曜日、この日は午後から突然の大雨で、本市にも大雨警報が発令された日でした。この日の午前中、教務主任の淀野先生が、こんなお話を教えてくださいました。「さつき、沢山のトンボが吉野川から山へ向かって一斉に飛び立っていきました。綺麗な川から命の恵みを受け、羽化したトンボの旅立ちなんです。宮内では、このトンボの旅立ちが梅雨明けを教えてくれる一つの目安なんです。」とのことでした。また、「そのトンボが、秋になると赤くなって戻ってくるんです。」ともお話してくださいました。

こんな素敵なお話は、もともと沢山あると思います。例えば、「熊野神社の大銀杏が本格的な冬を告げてくれる」というお話聞いたことがあります。宮内地区に限らず、吉野地区や漆山地区にも、その地区ならではの季節を感じさせる素敵なお話が沢山あるはずですよ。

これからの夏休みなどを活用して、いろいろな方々から、そんなお話をお聴きする機会を増やし、故郷の良さに浸ってみることも、大事にしてほしいと思います。

